

(株)京都産業振興センター	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

基本事項

所管局課	産業観光局産業戦略部産業総務課	本市出えん金	54,000 千円
基本財産/資本金	90,000 千円	本市出えん率	60.0 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	平成32年度
-----	-----	------	--------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	京都市勧業館の稼働率50%以上を安定的に確保できるよう営業活動に注力する。
財務面	今後も継続して京都市勧業館の指定管理者に選定されるよう盤石な財務基盤を構築する。
組織面	社員の資質向上を目指す。
その他	京都市の株式保有率を25%未満に引き下げするための環境づくりを進める。

当年度の取組目標に対する意見

所管局	<p>稼働率50%以上の安定的確保を図る上では、地元のみならず他地域の顧客獲得が必要であり、「業務に関する取組」として挙げられている首都圏への営業強化は評価できるものであり、成果に結びつけていただきたい。併せて、継続利用者のつなぎ止めを図ることはもとより、コンベンション施設としてのみやこめっせの多目的性のアピール、スマートフォン専用ページの開設など利用者目線に立った更なるサービスの充実に努めることで、展示場稼働率の目標値を達成することが必要である。</p> <p>また、財務面では、閑散期対策に加えて、一層の経営の効率化に努めることで、引き続き黒字の確保を目指していただきたい。</p>
-----	---

当年度の取組に対する総括(※)

団体(※)	業務面においては、面積稼働率が50%に届かず、昨年度を大きく下回った。下半期に大型催事を招致できなかったことが響いた。しかし財務面では、計画をやや上回る経常利益を確保することができた。組織面では、情報共有と社員間のコミュニケーションを図ることにより、「風通しのよい」職場環境づくりに努めた。また、研修等の受講により社員のスキルアップが図れた。
所管局(※)	勧業館展示場稼働率の一層の向上のため、更なる新規顧客の獲得に向け、勧業館の多様性、多目的性をアピールする営業活動や宣伝、広報の活用にも努めていただきたい。
外郭団体総合調整会議(※)	引き続き、顧客の獲得に向けた取組を継続し、施設稼働率の一層の向上に向けて、努力を続ける必要がある。

(1)業務に関する取組

目標「京都市勧業館の利用促進」

中期経営計画 における取組	<p>営業活動、自主企画事業の実施及びホームページ・広告等の広報を通じて、多目的に利用できる施設であることをアピールし、新たな顧客を開拓していく。</p> <p>なお、京都市勧業館の指定管理受託期間が平成28年度までとなっていることから、平成29年度の数値は記入していない。</p>
当年度目標	<p>首都圏への営業活動を強化する。営業担当者を首都圏に長期滞在させて、より効率的に営業活動を行う。</p>
当年度結果 (※)	<p>下半期に大型催事を招致できなかったことから、面積稼働率が50%に届かず、昨年度を下回った。</p> <p>長期滞在はさせられなかったが、首都圏への営業を頻回に行い、1～2年先の催事について、学術会議等数多くの商談を成立させた。</p>

指標	展示場の面積稼働率 (単位：%)					
	平成26年度		平成27年度		平成28年度	平成29年度
中期経営計画	—		53.0		54.0	—
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	52.0	—	51.19	53.0	—	47.1

(株)京都産業振興センター	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成26年度			平成27年度			備考欄
	予算	見込	実績(※)	予算	見込	実績(※)	
売上高	854,000	—	846,511	878,000	—	857,438	本社会計及び東京支店会計を合わせた会社全体の状況である。
経常費用	836,300	—	808,044	858,500	—	831,631	
経常利益	17,700	—	38,467	19,500	—	25,807	

目標「税引前当期純利益の確保」	
中期経営計画における取組	<p>指定管理者公募選定時の提案書に記載したとおりの額、またはそれを上回る額の税引前当期純利益（収支差額）が確保できるよう、収入の増加と経費節減に努める。</p> <p>なお、京都市勧業館の指定管理受託期間が平成28年度までとなっていることから、平成29年度の数値は記入していない。</p>
当年度目標	<p>閑散期に実施予定の自主企画事業において、企画内容の充実を図り黒字の確保に努める（継続目標）。</p>
当年度結果(※)	<p>7月24日から8月2日までの10日間、「電車王国inみやこめっせ」を実施した。昨年に続く2回目の開催であるが、総入場者数は昨年度を3,000人余り上回り15,611人であった。来場者へのアンケート結果では「次も参加したい」との声が90%あり、イベントの評判は良かった。多くの市民の来場を目指し、入場料を昨年度より低額に設定したため、事業単体の収支については、黒字確保とはならなかった。</p>

指標	税引前当期純利益(本社会計)				(単位:千円)		
中期経営計画	平成26年度			平成27年度		平成28年度	平成29年度
		—			17,500		20,200
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)	
	15,700	—	37,725	17,500	—	22,942	

(株)京都産業振興センター	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(3)組織に関する取組

目標「業務遂行能力の向上と社会人としての基礎教養の涵養」	
中期経営計画 における取組	全社員を対象にした研修を実施する。また、外部団体が実施する研修に参加し、個々の業務に関するスキルアップを図る。さらに、市のMICE戦略2020の推進に貢献できるよう社員の語学力の向上に努める。
当年度目標	全社員を対象にした研修を上半期及び下半期に実施する。また、商工会議所等が実施する研修に適宜参加する。下半期に英語研修を実施する。
当年度結果 (※)	全体研修として、廃棄物の分別等に係る研修及びデジタルカメラの基礎知識に関する研修を実施した。また、下半期には外国人講師による英会話研修(全24回)を実施した。

指標	効果的な研修の実施				(単位：回)	
	平成26年度		平成27年度		平成28年度	平成29年度
中期経営計画	3回		3回		3回以上	3回以上
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	3回	—	3回	3回以上	—	3回

(株)京都産業振興センター	平成27年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(4)その他の取組

目標「市保有の株式売却に向けた環境づくり」	
中期経営計画 における取組	<ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 → 専門機関に調査を依頼 ○平成28年度 → 調査結果について社内で研究 ○平成29年度 → 未定
当年度目標	専門機関に調査を依頼する。
当年度結果 (※)	株式の売却価格の問題や指定管理者制度の下での当社の限界など、様々な問題点が明らかになり、さらに京都市とともに調査・研究する必要がある。

指標	進捗状況				(単位：－)			
	平成26年度			平成27年度			平成28年度	平成29年度
中期経営計画	－			調査・研究			調査・研究	未定
実績	目標	見込	実績(※)	目標	見込	実績(※)	－	
	－	－	－	調査・研究	－	調査・研究	－	